



潟小だより

上越市立大潟町小学校

E-mail ohgata-e@jorne.or.jp

令和6年12月24日

2学期が終了します！



今日で2学期が終了です。2学期の登校日は83日。2学期は、校内オリエンテーリング（10/4・金。ジャンボ遠足の代わり）、ジャンボ学習発表会（10/19・土）等の大きな行事で大活躍した子どもたち。また、日々の授業などを通して、着実に成長していった子どもたち。

子どもたちを支えてくださったご家庭の皆様、地域の皆様、大変にありがとうございました。2学期・令和6年(2024年)は終わりますが、どうぞよいお年をお迎えください。そして、3学期・令和7年(2025年)もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2学期の成長と課題

成長は2つあります。1つは、あいさつです。このような姿が多く見られます。

- ・ 遠くから「おはようございます！」という子ども
- ・ 自分（子どもの方）から、「おはようございます」という子ども
- ・ 「おはようございます」を大きな声で言う子ども
- ・ 目を合わせたり、笑顔を作ったりしてあいさつをする子ども
- ・ (決して大きな声ではないが)お辞儀や会釈をして、伝わるあいさつをする子ども
- ・ 廊下で会っても、職員や来校者に「こんにちは」という子ども



火・木曜日の朝、生活委員が児童玄関前に立ってあいさつして、昼の放送でよかった様子などを伝えていることが奏功したのでしょうか。一方、中には、登下校時、「みまもり隊」の方があいさつをしても、反応しない子どもが少数いるのも事実のようです。子どもたちの安全・安心見守ってくださっている地域の方々に、感謝の気持ちを込めてあいさつができると、さらに気持ちがよくなることでしょう。

もう1つの成長は、全校が集合した時の私語が減ったことです。11月22日(金)に避難訓練をしましたが、第1避難場所(体育館)、第2避難場所(3階)と移動を2回したのですが、おしゃべりをする子どもは皆無でした。400人規模の学校で、これは素晴らしいことです。4月からの成長を感じ、職員一同、とても喜びました。

課題としては、2学期、落書きや掲示板へのいたずらが複数回あったことです。「**幸せな学校**」にこのようなことは絶対にあってはならないことです。

3学期は、この課題が解決され、さらに成長したことをお伝えできるように子どもと一緒に取り組んでまいります。



大潟町小学校 HP



【1年生】ヤギ(つむぎちゃん)への思いの詰まったお別れ会を開催。その後の振り返りシートには、熱い思いが多く書かれた。ヤギ(生き物)への愛着が深まる！



2学期の学年の 主な活動紹介

【2年生】4種類の秋野菜作り。お世話になった方々を招いてのパーティーも大成功。野菜と同様に、子どもも大きく成長！
※写真：取れた野菜で作ったポトフ

【3年生】ディズニーメドレーは難しかった。だから、子どもたちは自主的に練習。そして、みんなの音が1つになったとき、合奏の楽しさを味わった！



【4年生】4回の「だんだん広場」の訪問。活動を振り返り、高齢者の方の立場に立った活動ができるようになってきた。高齢者の笑顔に癒され、思いやりの気持ちの大切さを学ぶ！



【5年生】「自分たちの力で学校を幸せにしよう。盛り上げよう」という思いで開催された、なかよし広場でのハロウィンイベント。企画する楽しさを学ぶ！



【6年生】企画委員が中心となって計画した海岸清掃。約1時間でプラスチックゴミ等10袋のゴミと袋に入らない大きなゴミを集める。達成感を味わう！



お詫びと訂正

先号の「潟小だより」の「潟小しあわせプロジェクト」の「しあわせになることば大作戦」を主催した委員会の記載で間違いがありました。大変に申し訳ございませんでした。お詫びして、訂正させていただきます。

(正) 生活委員会主催 ○

(誤) 総務委員会主催 ×

大潟町小学校のクイズ2問の答え

写真		
答え	2棟 1階男子トイレ	2棟東階段 1・2階踊り場

いじめ見逃しゼロスクール集会(11/28・木)での校長の話

一昨日、2年生の子が私にこう言いました。

「校長先生、『〇〇』という言葉は、絶対に言ったり、書いたりしてはいけない言葉なんだよ。言ってはいけない『チクチク言葉』の中でも、一番言ってはいけない言葉が、『〇〇』なんだよ。」

すると、横にいた別の2年生がこう言いました。

「『〇〇』ということは、この世の中から『消えろ』ということ。本当にこの世から消えたら、もう2度と会えなくなるんだよ。だから、いくら頭にきたからって、言ったり、書いたりしてはいけない言葉なんだよ。」

皆さんは、この2人の考えを聞いて、どう思いますか？

ちなみに、この2人とは、 さんと さんです。

私は、2人がこのように悪い言葉について真剣に考え、言葉で伝えてくれたことがとてもうれしかったです。私も2人と全く同じ考えです。全校の皆さんも、きっと同じ考えですよ。なぜなら、このような悪い言葉を言われたり、見たりした人は、とっても傷つくからです。心に深い、消えない傷ができるからです。

大潟町小学校の子どもたちの中で、差別されたり、いじめられたりしてもよい人は、1人もいません。

大潟町小学校の子どもたちの中で、差別したり、いじめたりしてもよい人は、1人もいません。

皆さん一人一人の力で、差別やいじめのない“幸せな学校”を創っていきましょう。

